



地域・企業連携で育む子どもの生きる力 南郷サマーキャンプ開催

宗像市では「誰もが楽しく学び、幸せや生きがいを感じ、活躍できるまち宗像」を教育の基本理念として掲げ、「多様な主体による連携」や「体験や交流を通じた学ぶ機会の提供」を重視しています。

南郷地区では、地域ボランティアと「トリアーダ宗像」を運営する(株)玉屋が連携し、7月29日(火)に「サマーキャンプ」を開催します。今年で3回目となるこのキャンプは「地域の子どもたちの成長に貢献したい」という企業と「充実した体験を届けたい」という地域の願いが結びついた、まさに地域総がかりの取り組みです。

令和4年度の青少年の体験活動等に関する意識調査では、自然体験や生活体験等が多い子どもは「自律性」「積極性」「協調性」が育まれる傾向があると報告されています。過去の参加者からは、「友達と協力できて楽しかった」「初めての体験ができて自信になった」といった感想が寄せられています。

今後も、「まちづくりは、人づくり」の考えのもと、多様な主体との連携をさらに進め、宗像市だからこそ提供できる教育を通じて、子どもたちの生きる力を育てていきます。

≪昨年度の様子≫

【実施概要】

日時：7月29日(火)9:15~14:15

場所：玉屋研修所(宗像市光岡 267-1)

※集合/解散場所はトリアーダ宗像イベント広場

内容：竹を使った体験活動(そうめんの器と箸作り体験)

昼食(作った器・箸で流しそうめん)・水遊び等

参加者：南郷小児童65人



【問い合わせ先】

イベント内容について 南郷地区コミュニティ運営協議会 担当:松井、塩入 TEL:0940-36-3465

取材について 宗像市教育委員会 地域教育連携室 担当:安部 TEL:0940-36-1169